

食事も遊びもぜくんぶ手作り！ いなかで遊ぼう！～in淀川町

メイド・イン
「しもなの郷」

10月25日 健康的で豊かな田舎を満喫してもらおうと、山村自然楽校「しもなの郷」でしもなの郷運営委員会主催の「いなかで遊ぼう！in淀川町」が行われました。
当日は朝早くからのイベント開始でしたが、高知市などから六家族十九人が参加しました。寝ぼけ眼の小さいお子さんも、朝のひんやりした空気で目が覚めたようでした。

参加者らは「自分で作ったき美味い」「家でも作りたい」「もちつきは重くて疲れたけど楽しかった」と、ずらり並んだ手作り田舎料理を頬張りながら、大満足の様子でした。



ゴロ車。お母さんの方が楽しそう？

午前中は田舎料理づくりを体験。普段できないそば打ちやもちつきを親子で体験し、田舎や煎りもち、芋煮汁など田舎ならではの料理の数々も手作りしました。
そば打ち体験では、初めは恐るだった子どもたちも、慣れしてくると楽しそうにそば粉をこねて、スタッフに励まされながら頑張つてそばを切っていました。

スタッフが竹馬の乗り方やゴロ車の乗り方、ブチゴマなど色々な遊びを子どもたちに教え、一緒に楽しみました。
どの家族も自然の中で楽しい時間を過ごし、疲れも見せず笑顔で帰路につきました。

午後からは昔あそび。竹とんぼ、竹馬、巣箱などをスタッフに教わりながら見よう見まねで作成しました。

ここで一番真剣だったのがお父さんたち。昔を思い出しながら、ナイフを使って手が痛くなるほど夢中で作品を完成させました。

田舎料理で食の大切さ再認識

恒例の芋煮会

10月29日 暖かな日射しの下、長者のだんだんぐらぶイベント広場で吾川地区農漁村女性グループ研究会(安中美喜子会長)主催の芋煮会が行われ、研究会のメンバーや地元小学生ら約50人が参加しました。

この行事は、この地域に伝わる伝統料理や材料、山間部の食材を広く知ってもらうことを目的としており、今年で21回目を迎えます。

当日は長者小学校の5・6年生、別府小学校の6年生も参加し、お茶を使ったお菓子作りや美味しい土佐茶の入れ方を体験実習しました。

各班に分かれて研究会メンバーに教わりながら、仁淀川町の特産品であるお茶を使って、自分たちの手でおまんじゅう、茶団子、お茶ゼリーを作りました。

急須を使った土佐茶の入れ方



も教わり、香り豊かな一煎目のお茶に「いつものお茶とちがって苦い」と素直な感想を聞かせてくれました。

会場にはりゅうきゅうの酢物、こんにゃくの白和え、田舎、お茶の葉ごはんなど、研究会各グループ自慢の手料理もずらり並び、交流を深めながら楽しい昼食会となりました。

地元の食材を生かし工夫をこらした料理を持ち寄り、意見交換する中で食の重要性を再認識し、地産地消の意識も高まりました。

子どもたちもこの体験を通じて、仁淀川町の食材と料理に関心を持ってくれたようです。



どれもおいしそう！



「おいしいで〜」

寒い一日となりましたが、多くの親子連れらで賑わい、会場は和やかな雰囲気でした。

来場者からは「もちつきが見られて良かった」「色々なものがあったて楽しかった。また来たい」との声が聞かれました。

中津溪谷ゆの森と笑美寿茶屋周辺では、杵つきもちの実演販売や名物のしし鍋、地きびやアメゴのくし焼きなどの売店が並び、訪れた方は楽しそうに買い求めていました。

中津溪谷 紅葉まつり

11月8日 秋色の中津溪谷で中津

観光協会（片岡喜昌会長）主催の「紅葉まつり」が行われ、たくさんのお客や地元住民が訪れました。

「秋葉神社祭礼練り保存会」文化庁地域文化功労者表彰受賞

永年にわたり、地域の文化振興に功績のあった個人及び団体を表彰する平成21年度地域文化功労者表彰に「秋葉神社祭礼練り保存会」が選ばれました。

今年度受賞された功労者96件のうち、団体での受賞はわずか17団体で、四国での団体受賞は「秋葉神社祭礼練り保存会」1団体のみです。

保存会は永年にわたり、高知県保護無形民俗文化財「秋葉まつり」の保存と継承に尽力しており、その地域の文化財保護への貢献が評価されての受賞となりました。

毎年大勢の参拝客、見物客が訪れる「秋葉まつり」ですが、人々を魅了する祭りにも苦労や課題は少なくありません。後継者育成をはじめ、祭りの存続に尽力さ

れている保存会の皆さんの活動は多岐にわたっています。

表彰式は11月6日に東京都で行われ、保存会の吉岡郷継会長が出席されました。



表彰を受けた「秋葉神社祭礼練り保存会」の吉岡会長



別枝中学校跡に新設された東屋

秋葉まつりの里を元気にする会「えんこ巖」では、平成二十一年度宝くじ助成事業を受け、別枝中学校跡に東屋、テーブルセットなどを設置しました。

この事業は財団法人自治総合センターにより、地域コミュニティの健全な育成を図るとともに宝くじの普及・広報を目的として行われており、皆さんが購入された宝くじの収益金が財源となっています。

散歩の休憩所やイベント会場など、人とふれあう交流の場として、ゆっくりくつろげる憩いの場としてご利用ください。

別枝中学校跡を

憩いふれあいの場に



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

秋葉まつりの里を元気にする会「えんこ巖」

過疎化高齢化が大きく進行した地域を活力のある里にするため、平成20年3月に発足しました。

渡邊助三郎さん(竹ノ谷)・片岡富士子さん(正ノ石)が総務大臣表彰受賞

前仁淀川町選挙管理委員会委員長
の渡邊助三郎さんが「選挙制度百二十周年記念総務大臣表彰」を高知県ではただ一人受賞されました。

渡邊さんは、昭和四十六年六月に旧池川町選挙管理委員会委員に就任以来、平成二十一年九月までの間、通算二十三年一カ月の長きにわたり選挙管理委員会委員を、その内通算六年は委員長を務められました。

その間数々の選挙に携わり、公正な管理執行に貢献し円滑な選挙に尽力してこられた功績に対する表彰となりました。



総務大臣表彰を受賞された渡邊助三郎さん

本町の行政相談委員片岡富士子さんが総務大臣表彰を受賞されました。

片岡さんは、平成五年四月から十六年余にわたって、住民の身近な相談相手として、行政機関などに対する苦情や要望を受け付け、解決のための助言や関係機関への通知などを行ってきており、この度その功労が認められたものです。

◎行政相談委員は、行政相談委員会法に基づき総務大臣から委嘱され、無報酬で活動を行っています。



総務大臣表彰を受賞された片岡富士子さん

いつもは人任せ?だけど今日は主役!男性のための料理教室

11月5日 池川コミュニティセンターで、仁淀川町食生活改善推進協議会池川支部主催の「男性のための料理教室」を行い13人が参加しました。

同支部は35人のヘルスマイトで構成しており、当日は氏次せい子支部長ら6人のヘルスマイトに講師として協力していただきました。

普段から家庭で料理に親しんでいる方も、ほとんど今日が初めてという方も協力して、会場は和気あいあいとした雰囲気でした。

メニューはぶり大根、豚汁、温野菜サラダの家庭料理で、講師から指導を受けながら、一生懸命調理されていました。

皆さん自分の作った料理を「美味しくできた」と笑顔で食べていました。「楽しかった。またやってみよう」という感想も多く、有意義な1日となったようです。



池川



仁淀

10月22日 仁淀中学校調理室で、仁淀川町食生活改善推進協議会仁淀支部（さざり会）主催の「男性のための料理教室」を行い、町内の男性15人が参加しました。

同支部は32人のヘルスマイトで構成しており、当日は加藤良子支部長ら8人のヘルスマイトに講師として協力していただきました。

メニューは中華丼、餃子、中華スープ、サラダ、フルーツと盛りだくさんで、1人1人の作業量は多かったものの、生き生きとした表情で調理されていました。

特に餃子作りは、全員が参加することができ、皮に具を包む作業にてこずりながらも皆さん楽しそうでした。

試食も会話が弾み「今度はいつやるのか」との声も聞こえ、参加者に大好評でした。

事業の目的

近年、料理をしたことのない男性が一人暮らしを余儀なくされるなど単身生活者が多くなり、その際に困るのが毎日の食事だと言われています。高齢者の低栄養も課題になっている今、男性も自らの健康に気を配り、元気に暮らしていくことができるよう、自立支援と生活習慣病の予防を目的としています。